

笑ったら今度は僕が許さんぞ

二月十二日 水曜日 笑ったら今度は僕が許さんぞ

五時頃、目が覚めたのを覚えている。

しかし、真っ暗。

六時二十分迄、床の中でぼんやり。

今日は意外に大変寒い。

風が強く、僕の耳が真っ赤になり、痛く感じる。

マフラーをして、観月橋を渡る時、  
橋の下の、川の水が さざ波を起こし、  
いかにも 冷たそう。

「なにかの拍子で、ざぶりと潰かったら、  
イチコロだなあ。ああ、寒い、寒い。」

橋の上から 下を見ていると

川の水が 不気味に 流れてゆくのが見える。

しかし、空は青空、

朝日に ところどころ、

雲が 赤、黄色に 輝いている。

はるか 宇治川の光景を眺めていると

なんだか 気持ちさが スーとする。

授業は、また 今日も ひとつ抜け、  
幾何の授業、宮村先生のが抜け、五時間になった。

